

## 第4回インフラメンテナンス大賞 応募書類 作成要領

## ■各資料の作成要領

## 1 応募申請書(様式—1)(1枚)※1

①【連絡担当者】欄には、応募にあたっての事務窓口・連絡担当の方1名(応募者以外の方でも可)を記入してください。

②【応募者名】欄には、取組や技術開発の応募者(個人又は個人施設管理者、企業、団体等から構成された活動グループ)を記入してください。受賞の場合、表彰状の宛名になります。活動グループで連名を希望する場合は「～ほか」と記入してください。

③【応募する取組名】欄には、取組や技術開発の内容や特徴をわかりやすく表す名称を簡潔に(40字以内で)記載してください。

## 2 取組概要(様式—2)(1枚)※1

①各記載欄の記載要領に沿って記載してください。

②応募する分野を実績のある分野から最大3つ(主分野1つ、副分野2つ)選択してください。

## 3 応募者情報(様式—3)(1~2枚)※1

①「代表者」の欄には、応募者を代表する者の情報等を記載してください。代表者は、受賞時に冊子、パネル等への代表者として記載されるとともに表彰式当日の表彰状の受取等の役割を担います。(なお、代表者は実際に取り組みを行った者としてします。)

②「グループの場合の代表者以外の構成員」の欄には、代表者以外の活動グループの構成員(代表者を除き6名まで)の氏名等を記載してください。(なお、構成員は実際に取り組みを行った者としてします。)

③各記載欄の記載要領に沿って記載してください。

## 4 取組詳細(様式—4)(3枚)※1

①各記載欄の記載要領に沿って記載してください。

②使用する文字の大きさは10ポイント以上としてください。

③【概算費用について】欄には、当該の取組や技術開発に要した概算費用を記載してください。

## 5 取組詳細(様式—5)(1枚)※1

各記載欄の記載要領に沿って記載してください。

## 6 取組詳細(様式—6)(1枚)※1

記載欄の記載要領に沿って記載してください。

## 7 再応募関係資料(様式—7)(1枚)※1、2

過去に応募された取組を含むものについては、記載欄の記載要領に沿って記載してください。

## 8 応募要件確認書(様式—8)(1枚)※1

①必要事項を記載し、署名、押印してください。

②代表者は、様式—3の代表者と同一とってください。

## 9 その他

①応募書類は日本語で記載してください。日本語で記載されたもののみを審査対象とします。

②本応募書類の情報を元に、受賞者の方の広報資料等を作成・公表することがあるので、ご了承願います。

③受賞者にはプレゼンテーション資料(動画も可)の提出を依頼しますので、受賞された場合はご対応願います。

## ■応募書類等の一覧※1

応募書類等	応募部門		
	ア メンテナンス実施現場における工夫	イ メンテナンスを支える活動	ウ 技術開発
様式—1(応募申請書)	○(1)	○(1)	○(1)
様式—2(取組概要)	○(1)	○(1)	○(1)
様式—3(応募者情報)	○(1~2)	○(1~2)	○(1~2)
様式—4(取組詳細)(共通)	○(3)	○(3)	○(3)
様式—5(取組詳細)(技術)	—	—	○(1)
様式—6(取組詳細)(その他)	○(1)	○(1)	○(1)
様式—7(再応募関係資料)	○(1)※2	○(1)※2	○(1)※2
様式—8(応募要件確認書)	○(1)	○(1)	○(1)

※1 ( )内は提出資料の枚数。ただし、実績等の必要事項を記載するために枚数を追加する場合はこれに限りません。

※2 様式—7については、過去にご応募された方のみ提出してください。

第4回インフラメンテナンス大賞 応募様式-1  
応募申請書

令和 年 月 日

【連絡担当者】

・連絡担当者は、書類内容の確認や質問、受賞時等の窓口の方のことで、確実に連絡が可能な電話番号・メールアドレスを記載してください。なお、様式-3の応募者と別に定めていただいても結構です。

住所

〒 -

(よみがな)

企業・団体等名

(よみがな)

氏名

電話番号

メールアドレス

第4回 インフラメンテナンス大賞に以下の件を応募します。

【応募部門】

応募する部門を1つ選んで「○」を記入してください。(複数選択不可)

	ア	メンテナンス実施現場における工夫
	イ	メンテナンスを支える活動
	ウ	技術開発

【応募者名】

(よみがな)

【応募する取組名】

(よみがな)

※下記は事務局使用欄ですので、何も記載しないでください。

受付年月日 令和 年 月 日

登録番号

備考

第4回インフラメンテナンス大賞 応募様式-2  
取組概要

応募部門		
該当する分野	主分野(必須)	
	副分野1(任意)	
	副分野2(任意)	
(よみがな)		
応募する取組名		

**取組のPR**

1	取組の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該取組の内容を簡潔に把握できるような概要を200字程度で記載してください。(受賞時にパネル紹介等において引用)</li> </ul>
2	具体的に優位な点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該取組について、最も優れている点、最もPRできる点について、簡潔に記載してください。(受賞時にパネル紹介等において引用)</li> </ul>
3	活動状況・活用事例・効果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの活動状況・活動事例、具体的な効果について、簡潔に記載してください。</li> </ul>
4	図・写真	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動状況・活用事例・効果等がわかる図や写真を添付してください。(掲載点数は最大3点とし、各データにタイトルなど説明キャプションを加えてください)</li> </ul>

第4回インフラメンテナンス大賞 応募様式-3  
応募者情報

1 応募者

- ・既に国家栄典(叙勲、褒章)を受けている方は受賞対象とはなりません。ただし、中央省庁又はその他の機関(地方公共団体、業界団体等)による表彰制度の受賞者は対象となります。
- ・同一の代表者及び同一活動グループに対して複数の表彰は行いません。
- ・禁固刑以上の刑歴を有する者及び社会通念上不適切と思われる者又は組織は受賞対象から除外します。

代表者	氏名		(よみがな)
	(よみがな)		
	企業・団体等 名称		
	所属		
	役職		
	取組に関わった期間		
	具体的に関わった内容		
企業・団体等 所在地	〒	-	
	住所		

活動グループの代表者以外の構成員(6名以内)

- ・代表者以外の構成員も応募資格は代表者と同じです。
- ・活動グループの構成員は同一の企業、事務所、部署等に所属している必要はありません。

①氏名(よみがな)		(よみがな)
(よみがな)		
企業・団体等 名称		
所属		
役職		
グループ内の役割		
取組に関わった期間		
具体的に関わった内容		
企業・団体等 所在地	〒	-
	住所	

②氏名(よみがな)		(よみがな)
(よみがな)		
企業・団体等 名称		
所属		
役職		
グループ内の役割		
取組に関わった期間		
具体的に関わった内容		
企業・団体等 所在地	〒	-
	住所	

③氏名(よみがな)		(よみがな)
(よみがな)		
企業・団体等 名称		
所属		
役職		
グループ内の役割		
取組に関わった期間		
具体的に関わった内容		
企業・団体等 所在地	〒	-
	住所	

④氏名 (よみがな)			(よみがな)
(よみがな)			
企業・団体等 名称			
所属			
役職			
グループ内の役割			
取組に関わった期間			
具体的に関わった内容			
企業・団体等 所在地	〒	—	
	住所		
⑤氏名 (よみがな)			(よみがな)
(よみがな)			
企業・団体等 名称			
所属			
役職			
グループ内の役割			
取組に関わった期間			
具体的に関わった内容			
企業・団体等 所在地	〒	—	
	住所		
⑥氏名 (よみがな)			(よみがな)
(よみがな)			
企業・団体等 名称			
所属			
役職			
グループ内の役割			
取組に関わった期間			
具体的に関わった内容			
企業・団体等 所在地	〒	—	
	住所		

2 技術開発の体制(ウ部門の場合のみ記入)

・応募者が技術開発の主体であることがわかる体制図(企画、設計・デザイン、実証、共同研究等の役割及び委託関係がわかるもの(データ入力、印刷など創造性に関係無いものは除く。))を記載、又は添付してください。(掲載点数は1点とし、データにタイトルなど説明キャプションを加えてください)

第4回インフラメンテナンス大賞 応募様式-4  
取組詳細

1 インフラメンテナンスの取組の背景、目的等

・今回応募の取組を実施した背景や目的等について記載してください。

2 主な受賞歴及び他の表彰制度への応募状況

- ・当該取組に係る中央省庁、自治体、業界団体等の受賞歴について、受賞されたものをすべて記載してください。
- ・表彰年月日、表彰名称、表彰業績名、表彰主催機関など、正確に記載してください。
- ・本応募を除き、現在応募中のものも記載してください。

(記載例)

・(西暦)〇〇年〇月〇日 〇〇〇〇〇〇表彰「〇〇〇〇の取組」(一財)〇〇協会

3 応募案件の詳細(全部門共通)

以下の項目について、明記してください。

3-1 着眼点

(革新性・独創性)

・取組や技術開発の着眼点、目的、手法、構成等について、開発時期又は現時点までにおける、これまでに無い新しい部分や創意工夫がある部分について、その革新性や独創性、応募者自らによるものであること、他に類似例がないこと等を具体的かつ詳細に記載してください。

### 3-2 取組姿勢

(積極性・継続性)

- ・応募する分野(主分野1、副分野最大2)における取組や技術開発についての実績について具体的な場所、施設名、工事名等を記載してください。
- ・取組や技術開発の取組姿勢において、重要な課題、困難な課題等の解決に向けて、積極的に取り組んだ内容、取組や技術開発における成果が活用された実績の期間や経緯等がわかるように具体的かつ詳細に記載してください。
- ・継続的・安定的な効果を確保するために実施している取組について記載してください。
- ・継続性はこれまでの実績について評価しますが、今後の計画についても、契約や公表等によりその内容や期間等が実効性があると認められる場合には、継続性があるものとして評価します。
- ・実績の時期は問いません。
- ・施主(発注者)がいる場合はあわせて記載してください。
- ・応募内容と分野の実績は一致するようにしてください。
- ・実施現場以外の研究・実験・試験施設等での実績やインフラメンテナンス分野以外での実績は認められませんのでご注意ください。
- ・実績の記載が無い場合(実績が確認できない場合も含む)や応募内容と分野の実績が異なる場合、分野の取組から選定される大臣賞の受賞対象となりませんのでご注意ください。

主分野	

副分野①	

副分野②	

### 3-3 効果

・応募内容において重視する評価の観点を以下の2つから1つを選択してください。

- 効率性
- 

(生産性・効率性)

・取組や技術開発について、その目的に照らし、どのように業務効率性、性能・品質、安全性、コスト縮減等の生産性・効率性が向上し、どのような効果があったか、具体的かつ詳細に記載してください。

(地域貢献度)

・取組や技術開発において、どのように管理者の維持管理の質の向上、地域活性化や地域コミュニティの維持が実現し、地域に貢献したか、具体的かつ詳細に記載してください。

・地域住民や地元企業等と連携している場合は、連携している内容について具体的かつ詳細に記載してください。

(記載例)

- ・本取組によって、〇〇の処分費が必要なくなり、従前と比べて〇%維持管理コストが削減された。
- ・本取組によって、恒常的に〇〇が適切に維持された状態となったことにより、〇〇の異状を早期に発見できるなど、〇〇の管理がしやすくなった。
- ・本取組は、〇〇があればどの地域にも適用可能であり、本取組を参考として、〇〇地域や〇〇地域で活動が始まった。

### 3-4 外部効果

(メンテナンス分野への波及効果・影響)

・取組や技術開発が他の施設管理者や他地域への波及、市場における普及、メンテナンス産業の活性化、多様な主体との連携の拡がり、担い手育成、学術や技術の発展、メンテナンスの理念の普及等にどのように貢献しているか具体的かつ詳細に記載してください。

・当該取組への参加者の状況、販売・施工実績等について記載してください。

(記載例)

- ・本取組には、〇〇や〇〇など、さまざまな分野の企業・団体が参加している。
- ・本取組により、〇〇を初めて活用し、これを受けて〇〇において、〇〇の利用がはじまった。
- ・〇〇企業と連携して、〇〇のイベントをH〇年〇月〇日に開催(参加者〇名)するなど、他の組織との連携を図っている(H〇年〇月〇日〇〇新聞掲載)。
- ・本取組への参加者が、H〇年度 〇人、H〇年度 〇人、H〇年度 〇人と増えてきている。

## 4 概算費用について

### 4-1 本応募案件の取組や技術開発に要した概算費用

概算費用について、「①総額費用」「②単年度費用」のいずれかに記入してください。

※①は、複数年に渡る研究開発や新たな手法・体制の導入等の場合を想定しております。

※②は、定期的な市民活動や人材育成等の場合の直近の単年度概算費用を想定しています。

①総額費用(円)	
期間	費用
約〇年	約0,000,000円

②単年度費用(円/年)
約0,000,000円



## 第4回インフラメンテナンス大賞 応募様式ー5 取組詳細(技術開発)

### 1 技術区分

該当する番号に○を付けてください(2つまで重複可とし、それ以上の場合は「8. 共通」に○を付けてください)。ただし、その他に該当する場合は、( )内にその適用分野又は技術区分を具体的に記載してください。

1. 調査・計測 2. 計画・設計 3. 施工 4. 維持管理 5. 材料・製品  
6. 機械 7. 電気・通信 8. 共通 9. その他( )

### 2 建設技術審査証明事業及び港湾関連民間技術の認定審査・評価事業等(取得されている場合のみ)

取得技術名称:	
取得会社名:	
実施機関名:	
認定番号:	
証明年月日:	年 月 日

### 3 NETIS登録番号

応募技術が、国土交通省の新技术情報提供システム(NETIS:New Technology Information System)に登録されている場合は、その内容を記載してください。

登録技術名称	
開発会社名	
登録番号	
申請年月日	年 月 日

### 4 特許権・実用新案権等

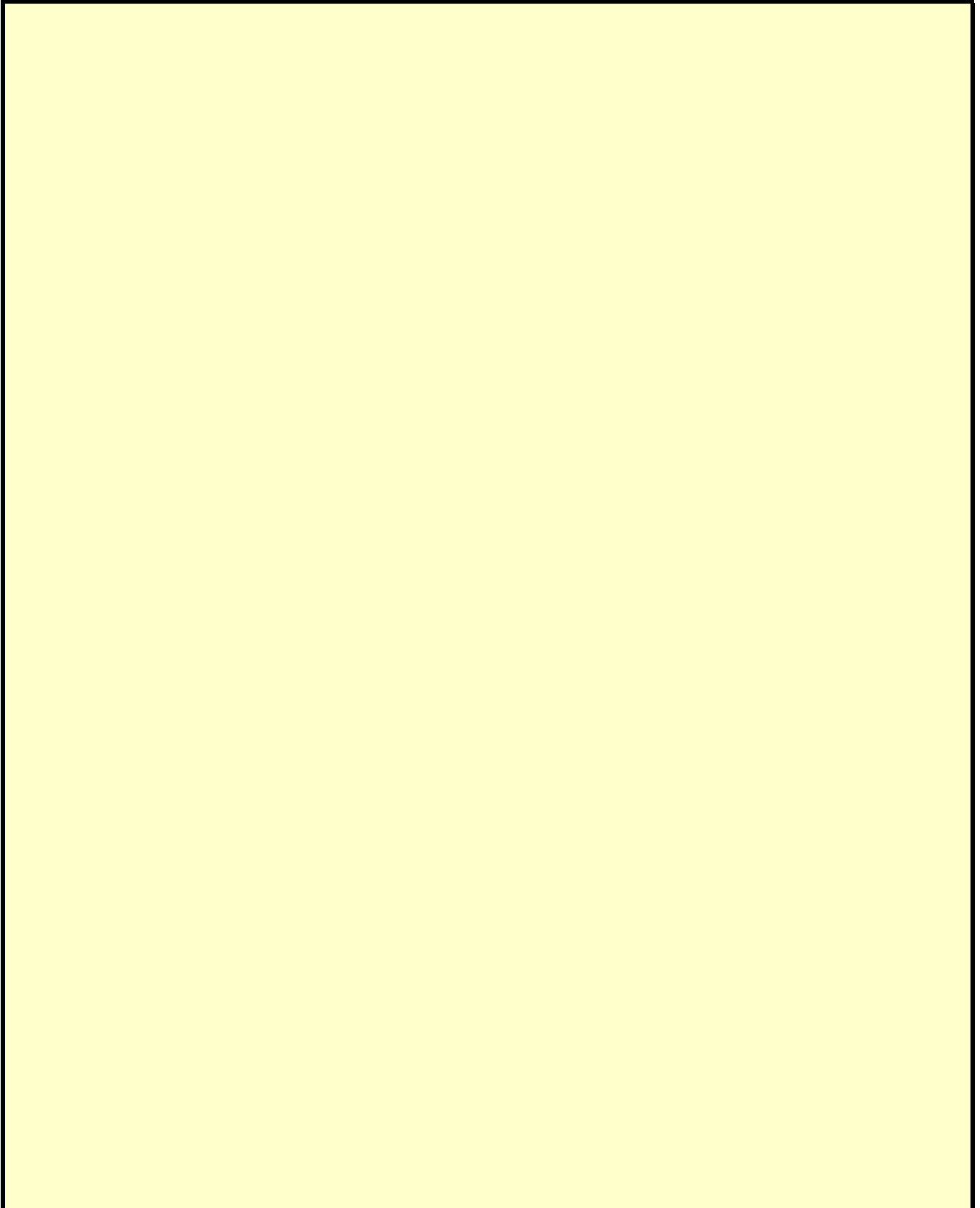
・応募技術に係わる特許権及び実用新案権については、該当する番号に○を付け、「1」又は「2」の場合は、すべての案件を記載してください。(用紙は適宜追加してください。)

特許権	1. 取得 2. 出願中・公開中 3. 無し	
	件名	
	発明者	
	出願人	
	日付 番号	
実用新案権	1. 取得 2. 出願中・公開中 3. 無し	
	件名	
	考案者	
	出願人	
	日付 番号	
その他	1. 意匠権 2. 商標権 3. その他日本国の法令に基づき保護される第三者の権利	
	件名	
	出願人	
	日付	
	番号	

第4回インフラメンテナンス大賞 応募様式－6  
取組詳細(その他)

<取組の詳細>

- ・当該取組の具体的な情報がわかる外形的な情報(仕様、カタログ、図面、写真等)について添付してください。(掲載点数は1点とし、データにタイトルなど説明キャプションを加えてください)



第4回インフラメンテナンス大賞 応募様式-7  
再応募関係資料

1 過去のインフラメンテナンス大賞応募時の取組名

--

2 応募内容の変更・改良点等

過去の応募時の内容との変更点が分かるように、変更した内容について記載してください。

過去の応募時の内容	今回の応募内容

令和 年 月 日

第4回インフラメンテナンス大賞 応募様式-8

応募要件確認書

(応募する取組名称)

---

第4回インフラメンテナンス大賞の応募内容について

応募する取組について

- 1 既に国家栄典(叙勲・褒章)を受けている候補者
- 2 受賞後に応募内容を開示すると問題があるもの
- 3 他の特許等の侵害及び係争中
- 4 禁固刑以上の刑歴を有する候補者
- 5 暴力団関係者(暴力団員(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)又は暴力団(同法第2条第2号に規定する暴力団をいう。)若しくは暴力団員と密接な関係を有する者をいう。)である候補者
- 6 その他虚偽の記載等の不正な行為

はないことを申告します。

【応募者(グループの場合は代表者)】

〒

住所

企業・団体等名

代表者(氏名)

(印)

注)代表者の直筆の署名をお願いします。